

平成31年度 秋田県立大館鳳鳴高等学校 第3学年国語科 現代文シラバス

1 学習の到達目標

国語を適切に理解し活用する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力と心情を豊かにし、その向上を図る態度を養う。

2 使用教科書

『探求古典B』古文編・漢文編（桐原書店）

3 指導計画

時期	学習内容（単元）	学習のねらい	
前期	4月	評論Ⅰ「オブジェとイマージュ」（高階秀爾）	・「オブジェ」と「イマージュ」と人間との関わり、芸術の成立との関係について把握する。
	5月	小説Ⅰ「檸檬」（梶井基次郎）	
	6月	（前期中間考査）	・「私」の中で「檸檬」の意味が変化していく過程を読み取る。
	7月	評論Ⅱ「市民社会化する家族」	
	8月	随想「沙魚」（ドリアン助川）	・「沙魚」が話の展開上どのような働きをしているか考えさせる。
	9月	評論Ⅱ「普遍性」（茂木健一郎）	
後期	10月	小説Ⅲ「舞姫」（森鷗外）	・時間の経過に従って出来事や行動をまとめ、本文の構造と内容を理解する。
	11月	（後期中間考査）	
	12月	センター試験対策演習	・各大学の個別学力試験に対応した実践的な力を養成する。
	1月	二次試験対策演習	

4 評価規準

【評論】文章を論理的に読み、問いに沿う形で解答を記述することができる。また、問題意識を持ちながら自分の意見を論述することができる。

【小説】作者の感じ方や登場人物の心情を表現に即して理解し、自分の経験を踏まえたり想像を巡らしたりしながら意見をまとめることができる。

5 評価方法

定期考査、小テスト、課題等の提出状況、授業に臨む姿勢など、それぞれ得点化して評価する。